

(別表第1の4)

目 標 達 成 計 画

事業所名 グループホームあいじゅ

作成日：平成22年2月18日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	33	利用者の身体状況が低下すると思われ、今後看取りについての勉強会を持ち、家族の希望があれば適切に対応できるようにしたい。	看取りにつての研鑽を深め希望があった場合に適切な対応ができるようになる。	看取りについての研修会に参加しホーム内での勉強会を開催する。 併設施設で経験のある部署をお願いして勉強会を開く。	12 か月	研修がある時は参加しているが、ホーム内での勉強会は思うように行えていない。
2	3	もう少し地域に人達との交流を深め、認知症について理解してもらえるようにしていきたい。	キャラバンメイトの人達と一緒にオレンジの輪を広げていく。	2/9 近くの中学校の福祉体験で認知症についてキャラバンメイトの人達と講演を行うことができた。これからも続けていきたい。	12 か月	1月の運営推進会議で徘徊についてを、2月に近くの中学校の福祉体験等で実施できた。
3	23	日々の暮らしの中で把握できない想いを綴ったマップを作成し、個別ケアに取り組んでいきたい。	認知症が進み対応が困難な人の想いマップを作成し安心して暮らして頂けるようにする。	今までは対応しやすい人のマップ作りで勉強会をしてきたが、困難な人のマップ作りを行い個別ケアに取り組む。	12 か月	勉強会を行う予定になっている。
4					か月	
5					か月	

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から概ね30日以内に評価機関に報告してください。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。